

患者様各位

腹膜透析患者への HIF-PH 阻害薬の有効性に対する研究に関するお知らせ

研究の背景

医療技術の進歩により慢性腎臓病患者さんの予後は以前に比べ、良好となってきていますが、未だに一般人口との寿命の差は大きく、対応策が検討されています。慢性腎臓病が進行すると貧血を認めることが多く、予後に関連していると言われていています。最近、内服で調整できる新しい貧血治療薬が全国的には使用開始となっており、貧血改善の中心的な薬として期待されています。

研究の目的

この研究は、慢性腎臓病患者さんの中で、腹膜透析中の方の血液検査データ、背景疾患および治療の現状を詳細に評価し、貧血の改善程度、貧血に関連する因子を探し出し、健康寿命の延長に寄与することを目的としています。

利用する者（被検者）の範囲と研究期間

対象者：当院を受診した18歳以上の腹膜透析患者

期間：2020年1月1日～2024年6月30日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。通常の診察 および治療を継続し、その際の検査データを収集し解析することで、最適な治療の方向性を見出します。

研究に伴う患者様の負担・不利益

通常の診療を行うだけなので、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、主治医・看護師または下記までお尋ねください。

皆様の御協力に感謝致します。

連絡先

社会医療法人友愛会 友愛医療センター

腎臓内科 安達崇之

電話：(代表)098-850-3811